

ります。

分娩にかかわるスタッフは、件数にかかわらず二十四時間緊張の場にその身をさらされます。

赤ちゃん誕生は希望の灯であると認識し、医局の皆とともに冬季の気象が厳しい広大な地に点在する分娩施設を心骨削りながら支えてきた十五年間でした。しかし、分娩の減少は近年とみに加速し、戸惑ってしまいう時間も稀ならずございます。

本学・当科は医育機関であり大切に学生を育てています。残念ながら産婦人科希望者は症例がまとまっている都会域に集中し、当地に残っている本学出身医師は少なくなっています。

大臣及び関係の皆様におかれましては、本邦のどの地域でも人類の灯である出産が守られます

よう今後とも諸事お導きいただきたいと希望しております。

我々受賞者はこの栄誉を糧に産科医療の保守にさらに励み、本邦の維持と発展のために最善を尽くしてまいります。